

初級文型応用表現練習法 (2)

(初級文法研究会)

安齋幸枝 小野正樹 蒲谷 宏
今野尚子 竹内信人 久光直子
深田嘉昭 星崎幸子 松木正恵

はじめに

本稿は、初級文型応用表現練習法 (1) (「講座日本語教育」第 25 分冊) に続くもので、日本語学習者に初級文型の自然な用法を習得させるための練習方法を、その文型の用法上の特色・指導上の留意点などとともに示したものである。目的、記述の形式など前回と同様であるが、今回は早稲田大学初級日本語教科書の第 22 課から第 29 課までの文型を扱っている。

ここに示した練習方法に関する問題点だけでなく、「自然な用法」の定義や文型相互の関わりなど、今後さらに検討すべき課題は多い。それらの点も含めてご教示いただければ幸いである。

47. N に なります

AjN に なります

Aj く なります (L22)

(練習方法 1)

季節に応じた挨拶の仕方を練習する。日本人は気候や天候の変化を挨拶

* 本稿に用いた略号は、次のとおりである。

T...教師 S...学習者 N...名詞 Aj...形容詞 AjN...いわゆる形容動詞
Adv...副詞 V...動詞 A, B, ...いくつかの品詞が入るときの総称

に用いることが多い。

例 S₁ 「こんにちは、寒く(暑く / 涼しく / 暖かく / いい天気)になりましたね。」

S₂ 「そうですね。寒く(暑く / 涼しく / 暖かく / いい天気)になりましたね。」

(練習方法 2)

状態の変化を描写、予想、推測する。

例 数十年前の日本の写真やビデオを見て、今はどう変わったかを言う。描写が出つくしたら、将来どうなるか予想したり、人々の生活の変化等を推測する。また、学習者が故郷の変化について語る。

T 「これは 40 年前の東京の写真です。今の東京を見てどう思いますか。」

S₁ 「町がきれいになりました。でも、緑が少なくなりましたね。」

S₂ 「車がずいぶん多くなりました。」

など。

T 「人々の生活はこれからどうなるでしょう。」

S₁ 「いろいろべんりになるでしょう。」

など。

T 「皆さんの国ではどうですか。」

S₁ 「木を輸出していますから、森がどんどん小さくなっています。海もきたなくなっています。」

など。

この他、昔と今とで変わったものを比較する。レコードに比べて CD はどうなったか、など。

(練習方法 3)

学習者どうしでインタビューをして簡単な伝記を作る。また、有名人の伝記を作って発表する。

例 チャイコフスキーは 1840 年にロシアのボトキンスクで生まれた。(中

略) 1865年にベテルブルクの音楽院を卒業して、モスクワ音楽院の教授になった。(中略) 1893年にコレラにかかって、53歳で死んだ。

48. Vたい (L22)

話者の願望を表す表現としてだけではなく、願望を表すことによって許可を求めたり、方法を教えてもらおうとしたりする表現としても用いられる。日本語では、相手の願望を直接聞くと、失礼な感じを与えることがある。例えば、「先生もお茶を飲みたいですか。」とは言わないように注意する。

(練習方法 1)

自分の願望を直接述べる用法を練習する。

例 T 「～さんに1,000万円あげます。なにがしたいですか。」

S 「そうですね。まず、旅行がしたいです。」

T 「どこへ行きたいですか。」

など。

(練習方法 2)

あることをしたいが、方法がわからないという状況を設定する。例えば、電車の乗り方、電車の切符の買い方、図書館での本の借り方、レンタル・ビデオの借り方、駅への行き方、銀行の口座の開き方など。「～たいんですが」の形で聞く。図書館や銀行の用紙を用意しておく。

例 S₁ 「すみません。池袋へ行きたいんですが。切符はいくらですか(この電車でいいですか / 何番線ですか)。」

S₂ 「池袋ですか。ええと、230円ですよ(ええ、そうですね / 3番線です)。」

S₁ 「どうもありがとうございます。」

例 S₁ 「すみません。本を借りたいんですが。」

T 「住所を確認できるものがありますか。」

S₁ 「え、なんですか。」

T 「学生証とか、パスポートとか」

S₁ 「学生証があります。」

T 「じゃ、これに住所と名前を書いてください。」

(練習方法 3)

あることをしたくて、許可を求める表現の練習。例えば、電話を借りる、授業中にトイレに行く、学校や会社を休む、早退する、など。「～たいんですが。」の形で。

例 S₁ 「すみません。あのう、電話を借りたいんですが。」

S₂ 「いいですよ。どうぞ。…どこですか。」

S₁ 「ブラジルです。」

S₂ 「えっ。ちょっと待ってください。」

49. N₁ より N₂ のほうが A です

N が いちばん A です

もっと A です (L23)

(練習方法 1)

ペア・ドリル。学習者の間で日本の印象をインタビューする。住まい、食べ物、物価、生活習慣、社会施設、気候、言語などについて、違いを聞く。

例 S₁ 「どちらからいらっしゃいましたか。」

S₂ 「韓国です。」

S₁ 「韓国と比べて、日本の気候はどうですか。」

S₂ 「そうですね。今、12月ですが、冬は韓国のほうがもっと寒いと思います。」

など。

(練習方法 2)

7つの間違い。同じ絵の一部を変えたものを見て、違いを捜す。クラスをグループに分けて、時間内に全て、または、できるだけ多く見つけて表現した方を勝ちとする。違いは形容詞で表現できるようにしておく。

例 S₁ 「右の絵の男の人の方が鼻が高いです。」

S₂ 「右の絵の一番背が低い女の人の靴が左の絵より少し小さいです。」

(練習方法 3)

二つのものについて、どちらがよいかを比べる。電話と手紙、飛行機と船、ひらがなとアルファベット、新聞とテレビなど。

例 T 「S₁ さんは、旅行する時、飛行機と船とどちらがいいですか。」

S₁ 「私は飛行機の方がいいです。」

T 「どうしてですか。」

S₁ 「飛行機の方が早いし、景色もいいですから」

T 「S₂ さんはどう思いますか。」

S₂ 「私は飛行機より船が好きです。」

T 「どうしてですか。」

など。

50. A ので B (L23)

事情を話し手にとっての事実として述べるにより、誘いに対する丁寧な断り、言い訳などの意図で用いられることが多い。聞き手を目上にしたほうが、「ので」が自然になることがある。

(練習方法 1)

誰かに誘われたが、丁寧に断る。「から」より「ので」を使った方が聞き手に拒否したという印象を与えずにすむ。誘い手を目上に設定する。

例 1 S₁ (上司) 「ひるごはんを食べにいきませんか。」

S₂ 「すみません。まだ、仕事がありますので。」

例 2 S₁ 「今晚飲みに行きませんか。」

S₂ 「すみません。ちょっと約束がありますので。」

(練習方法 2)

遅刻、早退、欠席などの事情を述べる。

例 S₁ 「すみません。あした国から両親が来るので、午後の授業を休みたいんですが。」

S₂ 「空港へ迎えに行くんですか。」

S₁ 「そうです。」

「から」を使うと休むのが当然という印象を与えてしまう。

(以上、竹内信人担当)

51. N が V てあります (L24)

「ておく」がある目的のためにあらかじめ動作を行う場合に用いられるのに対して、「てある」は、その動作を行った結果が存在していることを示す場合に用いられる。自分が何かをするつもりで準備しておいたことを確認する場合などは、動作を中心に考えるか、結果を中心に考えるかによって、「ておく」を使う場合と「てある」を使う場合とが出てくる。結果を客観的にながめるという場面設定をしたほうが、「てある」を用いる状況としては自然なものになるであろう。

(練習方法 1) コックさんは何を作ろうとしていたのでしょうか

例 T 「コックさんが料理を作りかけたままどこかにいってしまいました。コックさんは何を作ろうとしていたのでしょうか。」(簡単な絵を示しながら質問する)

「ひき肉が買ってあります。」

「たまねぎがきざんであります。」

「塩が出してあります。」

「こしょうが出してあります。」

「フライパンがあたためてあります。」

S 「ハンバーグ?」

それぞれが料理を考えて出題する。

(練習方法 2) 私の部屋

各自が自分の部屋(自分の住みたい部屋)の平面図を書き、説明する。

例 「これが私の部屋です。

入り口に冷蔵庫が置いてあります。

部屋は四畳半のたたみの部屋です。じゅうたんがしいてあります。

窓は南向きです。カーテンがかけてあります。

窓のところにつくえがおいてあります。

...

52. N₁ は N₂ が～(L24)

N₁ は文全体の主題である。「N₂ が～」はその N₁ についての話題。この文型はすでに L23 で習得済みであるが、ここでは N₂ が N₁ に属するものである場合を練習する。つまり、「N₁ の N₂ は～」といいかえられる文の一部である。

(練習方法 1) 気むずかしいお客様

二人一組になり、一人がデパートの店員、もう一人が客になる。色、柄、大きさなどの異なるハンカチを 5～10 枚用意し、それぞれに値段を示す数字を書いたシールを貼っておく。店員がすすめたものに客はケチをつける。

S₁ 「いちっしゃいませ。」

S₂ 「ハンカチを買いたいのですが。」

S₁ 「これなどはどうでしょう。これは色がきれいです。」

S₂ 「そうですね。でも千円だと値段が高いですね。」

S₁ 「では、こちらはどうでしょう。これは値段は安いですよ。300 円です。」

S₂ 「そうですね。でも模様が派手ですね。」

S₁ 「では、こちらはどうでしょう。」

(練習方法 2) 結婚相談所

各自、書式にしたがって、身上書を通ずつ作る。それを資料にして、一人が相談員になり、相談にきた人に結婚相手を紹介する。身上書はたとえば男性が女性のものを書いたり、自分の理想の相手を考えて書いたりするなど、架空のものでかまわない。

S₁ 「あの、結婚相手をさがしているんですが。」

S₂ 「どんなかたがいいでしょう。」

S₁ 「そうですね...。」

S₂ 「こちらのかたはいかがでしょう。背が高いです。180 cm です。
お父様が社長さんで、お母様が先生です。収入は多いです。テニス
がお上手です。」

53. N₁ は～でしょう / だったでしょう / ないでしょう / なかったでしょう (L25)

「～でしょう」という表現をとるのは、単なる予測の場合と、話者が N₁ についての情報がある程度持っていて、推測が可能な場合とがある。

(練習方法 1) ××年後は?

未来の地球, 日本, 自分, 生活などについて予測をする。

例 T 「二十年後の〇〇さんについて予測してください。」

S₁ 「子供が三人いるでしょう。」

S₂ 「孫が十人いるでしょう。」

S₃ 「お金持ちになるでしょう。」

S₄ 「いまよりスマートになるでしょう。」

(練習方法 2) インタビュー

二人一組になって、互いに相手をインタビューする。テーマは時期によって考える。たとえば夏休み明けなら「〇〇さんの夏休み」、休日明けなら「〇〇さんの休日」、その他、「〇〇さんのふるさと」、「〇〇さんの旅の思い出」などと統一してすすめるとよい。インタビュアーはこの文型を使ってうまく話をひきだせるよう心がける。

例 S₁ 「〇〇さんは、昨日の日曜日、何をしましたか。」

S₂ 「私は銀座に行きました。」

S₁ 「昨日はいいお天気でしたから暖かかったでしょうね。」

S₂ 「はい、とても暖かかったです。」

S₁ 「人が多かったですでしょう。銀座のどこへ行ったのですか。」

S₂ 「画廊をいくつか見ました。浮世絵もありました。」

S₁ 「浮世絵はおもしろかったですよ。」...

(以上、今野高子担当)

54. V でもいいです Aj でもいいです N でもいいです (L26)

この文型の質問の形は、特に工夫はいらない。学生に自由に質問させてよい。ただし、答えについての指導は注意をしなければならない。例えば、レストランで同席の人に「たばこを吸ってもいいですか。」と聞かれて、「はい、吸ってもいいです。」または「はい、いいです。」とは答えないであろう。「はい、どうぞ。」か「どうぞ。」が普通だ。否定の場合は「いいえ、吸ってはいけません。」と学生は言いがちであるが、面と向かって「～てはいけません。」と言うのは、親が子に、先生が学生に、と限られた条件の下でしか使われない。医者と患者の場合でも「吸わないほうがいいですよ。」か「吸わないで下さい。」が一般的である。否定の場合はいろいろ答えがむずかしい。日本人には否定すること自体がむずかしいことを学生に説明しなければならない。

(練習方法 1) おめでとう 20 歳!

学生に、日本では 20 歳以下の人はお酒を飲んだりたばこを吸ったりしてはいけないことを説明しておく。次に学生の国ではどうか尋ねる。飲酒、喫煙、結婚、運転などについて尋ねる。

(練習方法 2) 少々難アリ

S が T に、T の持っているものを借りる。T は Aj を使って、S に貸すものがちょっとよくないがそれでもいいか尋ねる。自動車、自転車、スーツケースなど教室にないものは絵を用意するとよい。

例 S 「すみませんが、スーツケースを貸して下さい。」

T 「このスーツケースはちょっと重いですが、いいですか。」

S 「はい、重くてもいいです。」

T 「それに、ちょっと古いですが、いいですか。」

S 「はい、古くてもいいです。」

(練習方法 3) かばんの中

「なにかありますか」を使って学生に質問する。予め学生に絵や実物を入れたかばんや袋を与えておくとよい。

例 T 「メモしたいのですが、なにかありますか。」

S かばんの中を探しながら「ちょっと待って下さい。あ、ノートがありました。ノートでもいいですか。」

T 「はい、ありがとうございます。それから、鉛筆かなにかありますか。」

S 「ボールペンでもいいですか。」

T 「はい、ありがとうございます。」

(練習方法 4) スポーツ

T が S に、あるいは S 同士、スポーツのルールについて尋ねる。

例 T 「サッカーは手を使ってもいいですか。」

T 「バスケットボールはボールを持って歩いてもいいですか。」

(練習方法 5) おつかい

T に代わって、S が切符やホテルの予約したり、買物したりする。その際予測されるいろいろな場合について、S が T に尋ねる。「～の場合は」を用いるようにさせる。

例 T 「すみませんが、10日のコンサートの切符を買って来て下さい。」

S 「10日の切符が売り切れの場合は、11日のでもいいですか。」

T 「かまいません。それから、駅前のスーパーでオレンジを買って来て下さい。」

S 「スーパーがお休みの場合は、やおやさんで買って来てでもいいですか。」

T 「ええ、スーパーでもやおやさんでもいいですよ。」

S 「オレンジがない場合は、みかんでもいいですか。」

T 「ない場合は買わなくてもいいです。」

(練習方法 6) 患者の心得

T が医者、S が患者になる。手術、入院、検査等の前の心得を S が T に尋ねる。

例 T 「S さん、明日、胃の検査をします。」

S 「こんばん、食事してもいいですか。」

T 「9時以後は食べないで下さい。」

S 「水は飲んでもいいですか。」

T 「ええ、いいですよ。」

55. V てはいけません (L26)

前述のように、この文型を面と向って使うことは、限られた場面ではない。しかし、「～てはいけない」の形に、「のに」「の(ん)ですが」「と言う」「こと」「もの」等を接続して使うことは多い。また、貼り紙など(禁止事項)を目にすることは多いので、その練習をさせるとよい。

前項の「～てもいいですか」が相手に許可、了承を求めるものに対し、(練習方法 4) (練習方法 5) の「～てもいいんですか」は、「～してはいけない」ことを話者が承知の上で、相手を心配し、質問したり確認したりする時に用いられるものであり、初級で教えることに議論はあろうが、「本当は～してはいけないんですが...」「～してはいけないのに」という答えを引き出すことが多いので、練習の中に組み入れた。

(練習方法 1) 平成のおふれ書き

S₁ に、プール、図書館、美術館などの禁止事項を紙に書かせる。その紙を黒板に貼り、それを背にして(見えないようにして) S₂ を立たせ、S₁ に対して質問させる。

例 S₂ 「写真をとってもいいですか」

S₁ 「後ろの紙を大きな声で読んで下さい。」

S₂ 「写真をとってははいけません。」

(練習方法 2) おおかみと7ひきのこやぎ

S₁ がおかあさん、S₂ がこどもになる、おかあさんが出かける前にいる

いる注意する。

例 S₁ 「おかあさんがいない間、ぜったいにドアを開けてはいけませんよ。」

S₂ 「テレビを見ていてもいいですか。」

S₁ 「いいえ、いけません。」

(練習方法 3) 教育ママ

「子供の時～してはいけないと言われました」と S のおかあさんの教育ママぶりを聞く。

例 T 「子供の時、何をしてはいけないと言われましたか」

S 「ジュースをのんではいけないと言われました。」

(練習方法 4) ワシントンの桜の木

S に「本当はしてはいけないのに、してしまった」と告白させる。「試験の前日、テレビを見る」「喫煙」等、いろいろなことを告白させる。

例 T 「ジョージ・ワシントン。桜の木が折れています。誰が折ったのですか。」

S 「すみません、ぼくが折りました。」

T 「桜の木は折ってもいいんですか。」

S 「いいえ、折ってはいけないのに、折ってしまいました。」

(練習方法 5) ここだけの話

ダイエット、禁酒、禁煙、食餌療法等の禁を S に破らせる。

例 T 「S さん、ダイエット中でしょう。(コーヒーにそんなに砂糖を入れてもいいんですか。」

S 「本当は入れてはいけないんですが、甘いのが好きなんです。」

56. V なければなりません

(練習方法 1) ことわり名人

T がセールスマンになったりなにか頼んだり誘ったりする。

例 T 「ピンポン。自動車会社のものですが…」

S 「すみません、今すぐでかけなければならぬので…」

例 T 「これから映画でも見に行きませんか。」

S 「すみません、明日までにレポートをかかなければならないので……」

(練習方法 2) これは便利!

箱を一つ用意する。夢の箱だ。この箱の CM を作らせる。その際「今までは～しなければなりませんでしたが」という文句を必ず使わせる。

この箱は、何でも出来ることを説明し、T が、はじめに例を示す。

例 T 「今までは、銀行に行かなければなりませんでしたが」と言いながら、現金と振り替え用紙を入れる、そして用意した領収書を出し、「これで OK です」と見せる。

(練習方法 3) 数学博士

はじめに T が数学の問題を作り、次に S に作らせる。S 同士に問題を作ったり答えたりさせる。

例 問題 1 友達が三人来ます。お皿が一枚しかありません。何枚お皿を買わなければなりませんか。

問題 2 家から学校まで歩いて二十分かかります。授業は十時半に始まります。何時までに家を出なければなりませんか。

(練習方法 4) 遺言書

S に遺言書を書かせる。S は大金持ちで、T は弁護士。弁護士は遺言書を用意する。「私は～さんに全財産をあげます。ただし、」と書いてある紙を渡し、いろいろ条件をつけさせる。

例 「ただし、25 歳までに結婚しなければなりません。」

「ただし、25 歳まで結婚してはいけません。」

「ただし、おばあさんの世話をしなければなりません。」

(練習方法 5) 時は金なり

S がせっかちな人であることにする。インスタントラーメン、ポラロイドカメラ等どのくらい待たなければならぬか質問させる。

例 S 「ラーメンが出来るまで、どの位待たなければなりませんか。」

T 「まず、お湯がわくまで待って下さい。」

(以上、星崎幸子担当)

57. しかし / けれども / でも (L28)

- 文と文を逆接でむすぶ。
- 相手の意見・主張に対して賛同できない時に用いる。
- 相手の提案に対して、それ以外の要素があることを示す。

(練習方法 1) アパート探しゲーム

不動産屋さんとアパートを探す学生に分かれてのロールプレイ。

不動産屋 「これは、どうですか？ 駅から近いですよ。」

S 「そうですねしかし、ちょっと高いですね。」

不動産屋 「では、これは？ 駅から近いですよ。」

S 「うーんでも、少し古いです。」

不動産屋 「じゃあ、これは？ 新しいですよ。」

S 「けれども、狭いですね。」

慣れてきたら、接続助詞「～けれども / ～ても」を導入して文を作らせる。

「安いけれども、駅から遠いです。」

「駅から近くても、回りがうるさいです。」

(練習方法 2) 品定め買物ゲーム

学生2人で、買物に行き品評をする。

S₁ 「このカメラいいですね。」

S₂ 「しかし、こっちの方がもっといいですよ。」

S₁ 「でも、それは難しそうですね。」

(練習方法 3) 会議ゲーム

修学旅行・パーティーなど、クラスの意見をまとめなければならないタスクを与え、それに関してディスカッションをさせる。

S₁ 「今週の水曜日の夜にパーティーをしませんか。」

S₂ 「しかし、木曜日はテストがありますよ。」

S₁ 「では、木曜日の夜はどうですか。」

S₂ 「でも、木曜日の夜は7限に授業があります。」

58. ですから / だから / それで (L28)

- 文と文を順接でむすぶ。
- 相手との間にインフォメーション・ギャップがあるときにもちいる。

(練習方法 1)

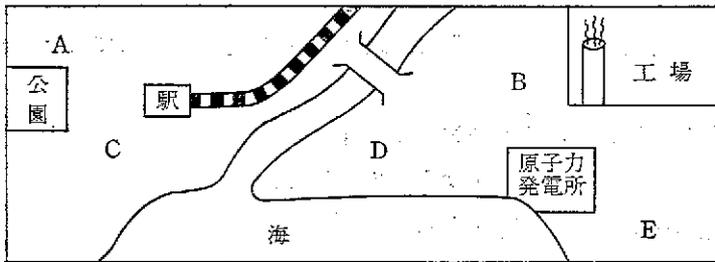
学習者に考えさせ、理由を挙げて説明させる。

T 「どうして、日本に留学したんですか？」

S 「日本語の勉強がしたかったし、日本文化にも興味があったし。だから日本に留学しました。」

(練習方法 2) 都市再開発ゲーム

住宅地・学校・病院...などの配置をきめさせ、その理由を述べさせる。



T 「住宅地はどこがいいですか。」

S 「A がいいと思います。」

T 「どうしてですか。」

S 「駅から近いし、近くに公園があるし、だから A がいいと思います。」

59. —そうです (伝聞) (L28)

- 改まった場面ではしか使われない。(学生が教師に話す場合には使われるが、学生どうしでは「...って」をもちいるのが普通。)

(練習方法 1) 通訳ゲーム

質問者 S₁, 被質問者 S₂, 通訳 S₃ となる。S₁ と S₂・S₃ では、使用言語が異なる。S₂ と S₃ の間は何のこともばを使ってもかまわないが、S₁ と S₃ の会話は日本語に限る。

例 S₁ 「S₂ さんの電話番号は何番ですか。」

S₃ 「What is your phone number?」

S₂ 「□□□□-△△△△。」

S₃ 「□□□□-△△△△だそうです。」

(練習方法 2) 秘書ゲーム

訪問者 (S₁), 社長 (S₂), 秘書 (S₃) となる。

S₁ は何とか面会したい。しかし、S₂ は会いたくない。そこで、S₂ は社長室にこもったまま。S₃ は、両者を行き来し、ことばを伝える。

S₁ 「私、〇〇商事の△△ですが、社長さんに面会お願いします。」

S₃ 「はい、しばらくお待ち下さい。」

「社長、〇〇商事の△△さんがいらっしゃっていますが・・・」

S₂ 「今、電話をかけなければならぬ。」

S₃ 「はい。」

「すみません、電話をかけなければならぬそうです。」

S₁ 「ああ、そうですか。一時間あとで来ます。」

S₃ 「はあ。」

「社長、一時間あとでいらっしゃるそうです。」

60. V たんです (L28)

- 尋ねられた際、事情を説明する。
- 見聞きしたモノ / コトを、説明的に (レポーター的に) 表現する。

(練習方法) 病院シミュレーションゲーム

包帯をする 医者 「どうしたんですか?」

足が痛む 患者 「きのう、階段から落ちたんです。」

足をひきずる 医者 「どうしたんです?」

患者 「サッカーをしていたんです。」

61. V てしまいました (L28)

- 動作・作業の完了を示す。
- 事象の完了に対して不満・後悔の念を示す。

(練習方法 1) 勧誘撃退ゲーム

S₁ 「新しい車、いかがですか?」

S₂ 「先月、オートバイを買ってしまいましたから。」

S₁ 「バック・トゥーザ・フューチャーの券が2枚あるんだけど...」

S₂ 「それ、きのう見てしまいました。」

慣れてきたら「V たかったんですけど、V てしまいました」のかたちで、答えさせる。

「車を買いたかったんですけど、オートバイを買ってしまいましたから。」

62. それに (L28)

- いいこと+いいこと、それに いいこと
- わるいこと+わるいこと、それに わるいこと

プラス評価なら、プラス評価の事柄を添加する際に用いる。マイナス評価ならマイナス評価の添加となる。

(練習方法)

自分の住んでいる場所についていいところ/わるいところを述べさせる。

S₁ 「今のアパートどうですか。」

S₂ 「広いし、新しいし、それに 駅に近いんです。」

慣れてきたら、キューとして「東京」「新型製品」を提示する。

63. V れる / られる / 可能動詞

V ことができる (L29)

形の定着が終わったら単独での練習よりも連用修飾格と結びつけ練習させる。

A いつ(いつなら) ┌
 どこで(どこなら) ├ V れ / られ ますか?
 何が(何なら) └
 誰が(誰なら) └

B 程度副詞・形容詞連用形とともに使う。

まだ┌
 ├ V れ / られ ますか?
 早く└

(練習方法 1) 注文の多いレストランゲーム

例 「5人で座れますか?」

「何が1番早くできますか?」

「カードで払うことができますか?」

(練習方法 2) デートスケジュール作戦ゲーム

S₁ 「今度の土曜日アルバイト休める?」

S₂ 「どうして?」

S₁ 「ラグビーの試合があるんだけど。」

S₂ 「休めると思うけど。」

S₁ 「9時に市ヶ谷に来られる?」

慣れてきたら「～たいんですけど～V れ / られ ますか?」のかたちを
 かわせる。

64. V れる / られるようになる (L29)

(練習方法) 夢のマイホームゲーム

以前住んでいたところと比べて便利になったポイントを述べさせる。

「30分で学校に行けるようになりました。」

慣れてきたら「～できませんでしたが、V れる / られるようになりました。」
 のかたちで練習する。

「以前は30分で行けませんでした、今は30分で行けるようになりました。」

65. ~だけ

~しか (L29)

(練習方法) 店員買物客ゲーム

2つを組み合わせて練習する。

品ぞろえの良くない店で買物をする。

S₁ 「これだけですか?」

S₂ 「これしかないんです。」

S₁ 「これしかないんですか?」

S₂ 「これだけなんです。」

キューとして、「赤いの」「大きいの」などを示す。

(以上、小野正樹担当)